

健康づくりに、仲間づくりに  
最適なレクリエーション

文化庁公認  
公式輪投げ

# 輪投げ運動

今、人気の競技「輪投げ」

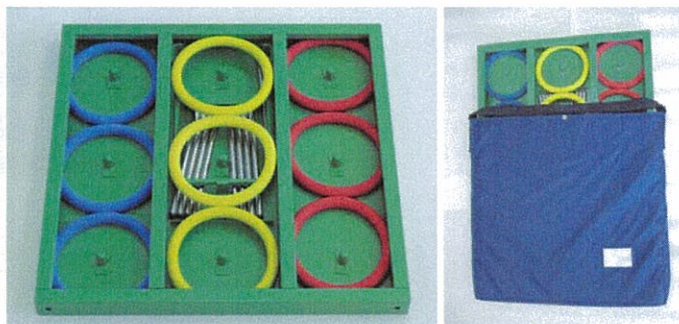
誰にでも楽しく参加できるスポーツ  
運動量もほどほどで老若男女問わず  
楽しく楽しく参加

やってみるとしらすらすら夢中になり  
入ったときの快感がストレスを解消

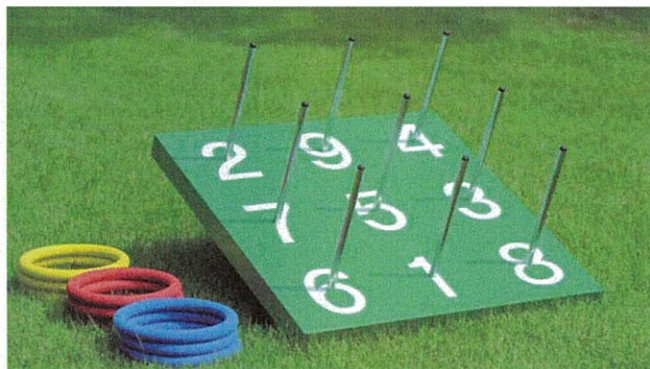
品名：輪投げ用具（収納ケース付・無し）

〈用具内容〉

名称	形状(mm)	材質等	数量
得点台	W600×D600×H45	スチール製 メラミン焼付塗装仕上げ	1台
輪	外径：内径：約190/150 太さ：約φ20	材質：PCV発泡材 色：赤・青・黄	(各色3本) 計9本
支柱	長さ：268 太さ：φ12.7	材質：STKM 材質：ABS樹脂（丸中柱） 仕上：クロームメッキ	9本
収納ケース	W620×D620×H60	材質：ナイロンオックス	1枚



用具一式をコンパクトに収納できます。



## 輪投げのルール

- (1) セット数（輪9個で1セット）  
1ゲームのセット数………通常6セット
- (2) 距離  
輪投げ線と得点台との距離………通常5m
- (3) 得点基準  
ピンに表示されている数字が得点  
（同じピンに複数入ったときは加算するかどうか。同点のときの  
処置はどうするかなどは予め決めておく。）

※団体戦の場合

- ①競技者数………5名程度
- ②監督（世話役）………1名
- ③審判（相手チームの得点を確認する）………1名  
監督、審判は競技者が兼ねてもよい。

## ゲームの進め方

- (1) 競技者の投げる順番を決める。
- (2) 輪（9個）を持って輪投げ線の手前に立つ。
- (3) 片手に9個の輪を持ち、片手で帽固つつ目標のピンに向って投げる。（1分以内に9個を続けて投げる。また、投げた輪がとまらない間に輪投げ線の前には出てはいけない。）
- (4) 9個投げ終えたら得点を確認する。  
競技者は、先ずピンに入っていない輪を集め、次にピンに入っている輪の得点を数えて他の競技者の確認を受ける。
- (5) 得点が決まったら、残っている輪を集めて輪投げ線に待機している次の競技者へ渡す。

※団体戦の場合

- ①同一チームの競技者全員が1セットづつ続けて投げる。
- ②得点の確認は、相手チームの審判が行なう。
- ③投げ終えた輪は、審判が集め次の競技者へ渡す。

みんなで健康な心とからだをつくろう！  
健康をすすめる運動に積極的に参加しよう！

## ■お申し込み・お問い合わせ

お申し込み・お問い合わせは、市町村老人クラブ連合会へお願いします。

文化庁公認  
公式輪投げ  
国際輪投げ協会

TEL：050-3386-3907  
http://wanage.org

〔製造・販売元〕

イトーキマルイ工業株式会社

■本社  
〒954-0124 新潟県長岡市中之島901-1  
TEL (0258) 66-3211 (代)  
FAX (0258) 66-3900